

1980年～2000年に 当科において眼内リンパ腫、眼窩炎症性偽腫瘍、眼窩リンパ腫と 診断された方およびそのご家族様へ

—「古い時代の眼科領域腫瘍の免疫染色による再評価の研究」へご協力をお願い—

研究機関名 岡山大学病院
研究機関長 病院長 金澤 右
研究機関名 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
研究機関長 研究科長 大塚 愛二

研究責任者 岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科生体機能再生再建医学分野 教授
(岡山大学病院眼科)

松尾俊彦

研究分担者 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 病理学(腫瘍病理)分野 助教

田中健大

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

眼科領域では腫瘍性疾患は頻度が低く、比較的好くみられるものにリンパ系腫瘍があります。その代表は眼内リンパ腫と眼窩(涙腺)リンパ腫です。リンパ腫と鑑別が必要な炎症性疾患として眼窩炎症性偽腫瘍(特発性眼窩炎症)もあります。

2000年代になって細胞のタンパク質を染め分ける病理組織の染色方法(免疫染色)が進歩し、リンパ系腫瘍の分類が整理されてきました。その一方、炎症を起こす疾患として「IgG4関連疾患(免疫グロブリンの4型を作るリンパ球が病変に多くみられる疾患)」と呼ばれる新たな概念も確立されました。この研究では、1980年～2000年の間に診断された眼内リンパ腫や眼窩リンパ腫、眼窩炎症性偽腫瘍などの保存組織標本を使って現在標準の免疫染色を行い、最新の診断基準から改めて診断を検証することを目的としています。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

古い時代の診断と現在標準の診断がどのように相関するかが分かり、今後の診療を進める上で新たな情報を提供することができます。つまり、この研究成果によって将来の医療の進歩に貢献できる可能性があります。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

1980年～2000年の間に岡山大学病院眼科において診断された眼内リンパ腫、眼窩炎症性偽腫瘍、眼窩リンパ腫の病理診断に到った方8名を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認後～2026年3月31日

3) 研究方法

保存してある病理標本を使って改めて現在標準の免疫染色を行い病理診断を行います。また、研究者が診療情報をもとに疾患の経過に関するデータを選び、病理診断との関連について調べます。

4) 使用する試料

保存してある摘出眼球や切除腫瘍の病理組織（パラフィン包埋ブロック）からパラフィン切片を作成しますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- 1) 患者基本情報：手術時年齢、性別、診断名
- 2) 術前矯正視力
- 3) 経過観察中の眼窩局所再発の有無
- 4) 経過観察中の全身合併症
- 5) 術後合併症の有無
- 6) 病理診断結果
- 7) 頭部（眼窩）CT, MRI 所見

6) 試料・情報の保存、二次利用

この研究に使用した試料・情報は、研究の中止または研究終了後5年を経過した日までの間、松尾俊彦研究室で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の試料・情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した試料・情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることができる場合があります。詳細については下記連絡先にお問合せください。）にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は、情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病

院サービスにおいて患者の皆様の不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学病院 眼科

氏名：松尾俊彦

電話：086-235-7952（平日：9時～17時）眼科外来

ファックス：086-235-7952

Eメール：matsuot@cc.okayama-u.ac.jp 松尾俊彦